

ということですが。

●職員採用等について

Q 行政の仕事というのは多岐にわたるものだが、業務内容を理解していたために、受験応募者に説明会を開催したらどうか。

A 総務部長 御提案ありがとうございます。いかに魅力のある職場かということをお伝えして、ここを人生の仕事場ということを選んでいただくためには、今までのようにお知らせして試験を受けていただくということだけではなかなか不足するのかなと私どもも考えます。来年度の募集にかけては、何か、今の御提案のことも含めまして、工夫して取り組んでいきたいと考えます。

●疾病対策について

Q 平成24年度の国民健康保険給付費が前年度より約5億円増加するのについて。また、平成24年度は保険税の値上げを抑えるのに、一般会計より3億円を繰り入れるとのこと。山武市の人口が約5万6千700人。そのうち国民健康保険の被保険者が約2万2千600人で人口の約40%だ。保険給付費ベスト5の疾病名は何か。

A 市民部長 平成23年4月診療分の病類別疾病統計資料をもとに、第1位が虫歯、第2位が腎不全、第3位が精神疾患、第4位が高血圧性疾患、第5位が糖尿病の順です。

●災害対策について

Q 千葉県の人口減少について、その原因の一部に震災、放射能の影響があるのではという報道があった。山武市でも合併以来、人口減少が続いている。人口が減ることで市政にどういったマイナス面があるのか。

A 総務部長 山武市復旧・復興計画の最終案ができてきました。来年度から次期の総合計画、後期の基本計画を作成しますので、それに組み込んで確実にやっていきたいと思っております。

●市民部と保健福祉部の連携は怎么样了のか。

Q 市民部長と保健福祉部長 市民部と保健福祉部の連携は怎么样了のか。

A 市民部長 作業部会を設けて、その中で協議して進めております。

●生活習慣病の予防対策にどのように取り組んでいるのか。

A 保健福祉部長 糖尿病については、精密検査が必要な方については保健師が精密検査について指導に当たるところです。ほかの3大疾病にかかわるものについては、なるべく早期発見・早期治療という考えの中で健診を受けていただいている状況にあります。

●山武市で人工透析を受けている方は何名くらいいるのか。

A 市民部長 慢性腎不全で人工透析を受けている国保の被保険者数は、1月末時点で80名です。

●人工透析を受けている方は年間約500万円から600万円の医療費がかかるというところだが、保健福祉部も何らかの取り組みをしているのか。

A 保健福祉部長 腎不全については、予防施策として、数値により高血圧の方や、尿酸値の高い方等

●健康づくり協議会の中で委員から、住民検診の中で大腸がん検診は、地域区分をして1年間を通してやるのが住民サービスと予防対策につながるという意見があった。住民サービスと予防対策に向け、第一歩として実施すべきと思うかどうか。

A 保健福祉部長 実は早速その点について、坂本理事長ともお話ししました。これを実現するには、いろいろなことをクリアしないとけない状況ではありますが、取り組めるように考えていきたいと思っております。

●国民健康保険がこれからますます被保険者にも負担がかかる、また一般会計からの繰り入れも年々増加していくことは非常に厳しいことだと思う。さ

A 市長 いろいろな御意見を見をいただきありがとうございます。

A 市長 地域の人材をどのように活かしていくかということも含めて検討する時期も来ているかもしれないと思っています。これから夏にかけて、検討させていただければと思います。

●平成24年度の国民健康保険給付費が前年度より約5億円増加するのについて。また、平成24年度は保険税の値上げを抑えるのに、一般会計より3億円を繰り入れるとのこと。山武市の人口が約5万6千700人。そのうち国民健康保険の被保険者が約2万2千600人で人口の約40%だ。保険給付費ベスト5の疾病名は何か。

A 市民部長 平成23年4月診療分の病類別疾病統計資料をもとに、第1位が虫歯、第2位が腎不全、第3位が精神疾患、第4位が高血圧性疾患、第5位が糖尿病の順です。

●山武市で人工透析を受けている方は何名くらいいるのか。

A 市民部長 慢性腎不全で人工透析を受けている国保の被保険者数は、1月末時点で80名です。

●人工透析を受けている方は年間約500万円から600万円の医療費がかかるというところだが、保健福祉部も何らかの取り組みをしているのか。

A 保健福祉部長 腎不全については、予防施策として、数値により高血圧の方や、尿酸値の高い方等

●健康づくり協議会の中で委員から、住民検診の中で大腸がん検診は、地域区分をして1年間を通してやるのが住民サービスと予防対策につながるという意見があった。住民サービスと予防対策に向け、第一歩として実施すべきと思うかどうか。

A 保健福祉部長 実は早速その点について、坂本理事長ともお話ししました。これを実現するには、いろいろなことをクリアしないとけない状況ではありますが、取り組めるように考えていきたいと思っております。

●国民健康保険がこれからますます被保険者にも負担がかかる、また一般会計からの繰り入れも年々増加していくことは非常に厳しいことだと思う。さ

A 市長 いろいろな御意見を見をいただきありがとうございます。

がいますので、そちらの数値に基づいて指導を行うという形をとっています。

●健康づくり協議会の中で委員から、住民検診の中で大腸がん検診は、地域区分をして1年間を通してやるのが住民サービスと予防対策につながるという意見があった。住民サービスと予防対策に向け、第一歩として実施すべきと思うかどうか。

A 保健福祉部長 実は早速その点について、坂本理事長ともお話ししました。これを実現するには、いろいろなことをクリアしないとけない状況ではありますが、取り組めるように考えていきたいと思っております。

●国民健康保険がこれからますます被保険者にも負担がかかる、また一般会計からの繰り入れも年々増加していくことは非常に厳しいことだと思う。さ

A 市長 いろいろな御意見を見をいただきありがとうございます。

●健康づくり協議会の中で委員から、住民検診の中で大腸がん検診は、地域区分をして1年間を通してやるのが住民サービスと予防対策につながるという意見があった。住民サービスと予防対策に向け、第一歩として実施すべきと思うかどうか。

A 保健福祉部長 実は早速その点について、坂本理事長ともお話ししました。これを実現するには、いろいろなことをクリアしないとけない状況ではありますが、取り組めるように考えていきたいと思っております。

●国民健康保険がこれからますます被保険者にも負担がかかる、また一般会計からの繰り入れも年々増加していくことは非常に厳しいことだと思う。さ

A 市長 いろいろな御意見を見をいただきありがとうございます。

●健康づくり協議会の中で委員から、住民検診の中で大腸がん検診は、地域区分をして1年間を通してやるのが住民サービスと予防対策につながるという意見があった。住民サービスと予防対策に向け、第一歩として実施すべきと思うかどうか。

A 保健福祉部長 実は早速その点について、坂本理事長ともお話ししました。これを実現するには、いろいろなことをクリアしないとけない状況ではありますが、取り組めるように考えていきたいと思っております。

うございます。成人病と言われるものに関しては、予防というか、しっかりと意識を持つていただいで防げるものだと思いますので、恐らく国民健康保険の改善にもつながっていくと思っております。ですから、こういったものについて市が取り組んでいかなければいけないと、私もそう思っております。

●健康づくり協議会の中で委員から、住民検診の中で大腸がん検診は、地域区分をして1年間を通してやるのが住民サービスと予防対策につながるという意見があった。住民サービスと予防対策に向け、第一歩として実施すべきと思うかどうか。

A 保健福祉部長 実は早速その点について、坂本理事長ともお話ししました。これを実現するには、いろいろなことをクリアしないとけない状況ではありますが、取り組めるように考えていきたいと思っております。

●国民健康保険がこれからますます被保険者にも負担がかかる、また一般会計からの繰り入れも年々増加していくことは非常に厳しいことだと思う。さ

A 市長 いろいろな御意見を見をいただきありがとうございます。

●健康づくり協議会の中で委員から、住民検診の中で大腸がん検診は、地域区分をして1年間を通してやるのが住民サービスと予防対策につながるという意見があった。住民サービスと予防対策に向け、第一歩として実施すべきと思うかどうか。

A 保健福祉部長 実は早速その点について、坂本理事長ともお話ししました。これを実現するには、いろいろなことをクリアしないとけない状況ではありますが、取り組めるように考えていきたいと思っております。

●国民健康保険がこれからますます被保険者にも負担がかかる、また一般会計からの繰り入れも年々増加していくことは非常に厳しいことだと思う。さ

A 市長 いろいろな御意見を見をいただきありがとうございます。

●健康づくり協議会の中で委員から、住民検診の中で大腸がん検診は、地域区分をして1年間を通してやるのが住民サービスと予防対策につながるという意見があった。住民サービスと予防対策に向け、第一歩として実施すべきと思うかどうか。

A 保健福祉部長 実は早速その点について、坂本理事長ともお話ししました。これを実現するには、いろいろなことをクリアしないとけない状況ではありますが、取り組めるように考えていきたいと思っております。

とによって購買力の減退、働く世代が減っていくというところで税収にも当然影響し、全体的に市の財政が厳しくなっていくと思っております。

●人口減により国からの普通交付税がどれだけ減るのか。

A 財政課長 具体的には国勢調査の直近の人口数を使っており、前回から比べて約3千人ぐらい人口が減りました。22年度の交付税の額で言いますと、約1億2千万円減少、23年度は、1億5千万円を超える減少になるのではないかと見込んでおります。

●24年度の復旧・復興予定事業の中で、避難道路の整備事業3千万円、復興まちづくり計画策定事業ということで2千200万円の仕事費が予定されているが、策定に当たっての考えは。

A 総務部長 山武市復旧・復興計画の最終案ができてきました。来年度から次期の総合計画、後期の基本計画を作成しますので、それに組み込んで確実にやっていきたいと思っております。

●山武市の専門職は、近隣市等と比較して適正な配置か。

A 総務部長 現在いる職員の中で、組織編成、人事配置を行っています。適材適所を第一として職員配置をしていると認識しています。

●土木技術者、2級土木施工管理技士等は高

A 市長 地域の人材をどのように活かしていくかということも含めて検討する時期も来ているかもしれないと思っています。これから夏にかけて、検討させていただければと思います。

A 市長 地域の人材をどのように活かしていくかということも含めて検討する時期も来ているかもしれないと思っています。これから夏にかけて、検討させていただければと思います。